6204　アンモニウム＝α―［1―（アリルオキシ）―3―（ノナン―1―イルフェノキシ）プロパン―2―イル］―ω―（スルホナトオキシ）ポリ（オキシエチレン）・ブタン―1，3―ジイル＝ジメタクリラート・ブタン―1―イル＝アクリラート・ブタン―1―イル＝メタクリラート・*tert*―ブチル＝メタクリラート・シクロヘキサン―1―イル＝メタクリラート・2―エチルヘキサン―1―イル＝アクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート共重合物（架橋構造）(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。)　(6)―2910

6205　（エテン・プロパ―1―エン共重合物と無水コハク酸の反応生成物）と3―ニトロアニリンの反応生成物（分子構造中にイミド環を含む。）（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1％以下であるものに限る。）　(6)―2911

6206　1―（2―ブロモ―1，1，2，2―テトラフルオロエトキシ)―1，2，2―トリフルオロエテン・1，1―ジフルオロエテン・ペルフルオロ（メトキシエテン）・α―（ペルフルオロビニル）―ω―（トリフルオロメトキシ）ポリ（n＝2～6){オキシ［ペルフルオロ（2―メチルエチレン)]} 共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1％以下であるものに限る。）　(6)―2912

6207　アクリル酸・{アンモニウム＝α―｛1―[(アリルオキシ）メチル］アルキル（C＝11及び13の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)｝―ω―（スルホナトオキシ）ポリ（n＝1～30)(オキシエチレン）を主成分とする、[2―アルキル（C＝10及び12の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)オキシラン、オキシラン及びプロパ―2―エン―1―オールの反応生成物］とスルファミン酸の反応生成物}・ブタン―1―イル＝アクリラート・ブタン―1―イル＝メタクリラート・シクロヘキサン―1―イル＝メタクリラート・2―ヒドロキシエチル＝メタクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート・3―(トリメトキシシリル)プロパン―1―イル＝メタクリラート共重合物の脱メタノール縮合物（架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。)　(7)―3019

6208　アクリル酸・{アンモニウム＝α―｛1―[(アリルオキシ）メチル］アルキル（C＝11及び13の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)｝―ω―（スルホナトオキシ）ポリ（n＝1～30)(オキシエチレン）を主成分とする、[2―アルキル（C＝10及び12の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)オキシラン、オキシラン及びプロパ―2―エン―1―オールの反応生成物］のスルファミン酸の反応生成物}・ブタン―1―イル＝アクリラート・ブタン―1―イル＝メタクリラート・シクロヘキサン―1―イル＝メタクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート・オキシラン―2―イルメチル＝メタクリラート・3―（トリメトキシシリル）プロパン―1―イル＝メタクリラート共重合物の脱メタノール縮合物（架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。)　(7)―3020

6209　アクリルアミド・アクリル酸・{アンモニウム＝α―｛1―[(アリルオキシ）メチル］アルキル（C＝11及び13の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)｝―ω―（スルホナトオキシ）ポリ（n＝1～30)(オキシエチレン）を主成分とする、[2―アルキル(C＝10及び12の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)オキシラン、オキシラン及びプロパ―2―エン―1―オールの反応生成物］とスルファミン酸の反応生成物}・[({α―［2―（アリルオキシ）―1―（{[アルキル（C＝10，11，12，13及び14の混合物であり、かつ分岐型に限る。)］オキシ} メチル）エチル］―ω―ヒドロキシポリ（n＝1～100)(オキシエチレン)}を主成分とする、{アルカノール（C＝10，11，12，13及び14の混合物であり、かつ分岐型に限る。)と2―[(アリルオキシ）メチル］オキシランの反応生成物} のオキシラン重付加物)の硫酸エステル化物]のアンモニウム塩・ブタン―1―イル＝アクリラート・ブタン―1―イル＝メタクリラート・シクロヘキサン―1―イル＝メタクリラート・2―エチルヘキサン―1―イル＝アクリラート・2―ヒドロキシエチル＝メタクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート・ナトリウム＝スチレンスルホナート・3―（トリメトキシシリル）プロパン―1―イル＝メタクリラート共重合物の脱メタノール縮合物（架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。)　(7)―3021

6210　アクリルアミド・アクリル酸・{アンモニウム＝α―｛1―[(アリルオキシ）メチル］アルキル（C＝11及び13の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)｝―ω―（スルホナトオキシ）ポリ（n＝1～30)(オキシエチレン）を主成分とする、[2―アルキル（C＝10及び12の混合物であり、かつ直鎖型及び分岐型を含むものに限る。)オキシラン、オキシラン及びプロパ―2―エン―1―オールの反応生成物］とスルファミン酸の反応生成物}・[({α―［2―（アリルオキシ）―1―（{[アルキル（C＝10，11，12，13及び14の混合物であり、かつ分岐型に限る。)］オキシ} メチル）エチル］―ω―ヒドロキシポリ（n＝1～100)(オキシエチレン)}を主成分とする、{アルカノール（C＝10，11，12，13及び14の混合物であり、かつ分岐型に限る。)と2―[(アリルオキシ）メチル］オキシランの反応生成物} のオキシラン重付加物)の硫酸エステル化物]のアンモニウム塩・ブタン―1―イル＝メタクリラート・ブタン―1―イル＝メタクリラート・シクロヘキサン―1―イル＝メタクリラート・2―エチルヘキサン―1―イル＝アクリラート・2―ヒドロキシエチル＝メタクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート・ナトリウム＝スチレンスルホナート・3―（トリメトキシシリル）プロパン―1―イル＝メタクリラート共重合物の脱メタノール縮合物（架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。)　(7)―3022

6211　ポリ［1，1′，3，3′―テトラオキソ―5，5―ビイソインドリン―2，2′―ジイル―*alt*―（1，3―フェニレン；1，4―フェニレン)］（数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(7)―3023

6212　ポリ({1―{[1―（アクリロイルオキシ）プロパン―2―イル］オキシ} ―2―メチルフェニレン；1―［2―（アクリロイルオキシ）プロポキシ］―2―メチルフェニレン；1―[(1―｛[(6―カルボキシシクロヘキサ―3―エン―1―イル）カルボニル]オキシ}プロパン―2―イル）オキシ］―2―メチルフェニレン；1―（2―｛[(6―カルボキシシクロヘキサ―3―エン―1―イル）カルボニル］オキシ}プロポキシ）―2―メチルフェニレン} ―*alt*―メチレン)(水及び酸に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1％以下であるものに限る。)　(7)―3024

6213　デカナトリウム＝*N*，*N*′―（エテン―1，2―ジイルビス{(3―スルホナト―4，1―フェニレン）イミノ［6―（2，5―ジスルホナトアニリノ）―1，3，5―トリアジン―4，2―ジイル]}）ビス―L―アスパルタートを主成分（95％以上）とする、デカナトリウム＝*N*，*N*′―（エテン―1，2―ジイルビス{(3―スルホナト―4，1―フェニレン）イミノ［6―（2，5―ジスルホナトアニリノ）―1，3，5―トリアジン―4，2―ジイル]}）ビス―L―アスパルタートとオクタナトリウム＝*N*―｛4―（2，5―ジスルホナトアニリノ)―6―［4―（4―{[4―（2，5―ジスルホナトアニリノ）―6―ヒドロキシ―1，3，5―トリアジン―2―イル］アミノ} ―2―スルホナトスチリル）―3―スルホナトアニリノ］―1，3，5―トリアジン―2―イル} ―L―アスパルタートの混合物　(5)―6951

6214　ヘキサン―1，6―ジイル＝ジメタクリラート・スチレン・3―（トリメトキシシリル）プロパン―1―イル＝メタクリラート共重合物の脱メタノール縮合物（部分分解物を含む)(架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。)　(7)―3025